

労働安全衛生研修会

総務委員会

令和6年10月30日13時30分から、住友大阪セメント株式会社岐阜工場において、労働安全衛生研修会を開催しました。

セミナーの概要を以下のとおり、報告します。

[開会]

開催にあたり、森本禎人総務委員長から、産業廃棄物に関わる者として、廃棄物処理法を遵守することは当然ですが、他法令についても、遵守していかなければなりません。

とりわけ、従業員の安全衛生は企業の基盤をなすものであり、安全衛生の確保は企業の重要な責務であり、ここ住友大阪セメント株式会社は、安全に厳しい企業として災害ゼロを目指し、「安全に厳しい風土づくり」のために、安全でない行動や状態を解消し、安全衛生水準の更なる向上と快適な作業環境の形成に努めた取り組みに加えて、実際に現場で起こりえる事故の疑似的な体験も、本研修に取り入れていただきました、佐々木工場長をはじめ、ご担当者に感謝を述べ、



森本総務委員長

本日の講習会が、参加されました皆様にとって、実り多き講習会になること、明日から労働安全衛生の推進に繋がっていくことを期待する旨の挨拶がありました。

[工場概要]

佐々木雅彦工場長(当協会理事)様からの挨拶の後、谷口博也環境課長様から次のとおりご説明をいただきました。



佐々木工場長様

住友大阪セメント株式会社は、セメントの製造・販売、産業廃棄物のリサイクル、鉱産品、建材などの安定したセメント関連事業と光電子、新材料の開発といった成長の高機能品事業を中心に事業を展開しています。全国に5カ所工場が配置されています。

当工場は、1960年1月に操業開始し、今年で64年になります。敷地面積は124,630㎡で工場の背後には、セメント原料の石灰石鉱山が広がっています。主に普通ポルトランドセメント、早強ポルトランドセメント、高炉セメント、中庸熱ポルトランドセメントなどを生産しています。従業員数は、社員と協力会社も含め約200名が勤務しています。セメントはそのほとんどがコンクリートとして、ダムの堤体、道路の舗装、リニア中央新幹線のガイドウェイ、タワーなどに使用されています。また、産業廃棄物の受入を行っており2023年には、約45万トンでそのうち約60パーセントが愛知県からで中京圏ものづくりの中核の役割を担っています。

セメントリサイクルは、1450℃の高温での焼却のため、ダイオキシンは分解され発生しないことや、すべての産業廃棄物は原料または燃料として利用されるため焼却灰などの新たな廃棄物は発生しないことの2つの特徴があります。

[安全活動の取り組み]

労働安全衛生ご担当の向井淳生産課長様から、岐阜工場で起きた労働事故の概要と会社での取り組みについて、ご説明をいただきました。

災害発生状況は、今年は、熱中症による災害が多くなっていること、協力会社(非常駐者)の被災の割合が多いこと、事故の原因は挟まれ・巻き込まれが多いことです。

それらに対し、次のような取り組みをしています。

(1) 安全体感教育(年1回)

- 過去の災害事例について、体感設備を用いて怖さを実体験する

(2) 非常駐者に対する教育強化

- 工場ルール教育・安全体感教育
- 災害事例検討(作業に応じたテーマ選定)

(3) 挟まれ・巻き込まれ災害防止

- 体感教育(ロータリーバルブ、ベルトコンベア等)
- ベルトコンベア 安全柵・ローラーチェーンカバー設置

(4) 夏場の熱中症予防対策

- 体調チェック(始業前、休憩後等作業責任者による体調チェック)
- 暑さ指数計の導入(休憩、塩分・水分補給の目安)
- 熱中症教育実施(予防対策、発生後の処置)
- 空調服の導入

今後、粉塵環境下での水冷服の導入

- 屋外休憩所にスポットクーラー設置、ミスト冷却
今後、各所にクーラー完備の屋内休憩所を設置予定
- アイススラリー配布

(5) 巡視パトロールによる声掛け運動

- デイリーパトロール
- 各種月例パトロール
- K Y Mへの参加
- 朝の声掛け運動
- 外部によるパトロール

(6) 重点指差呼称運動

最後に、重点指差呼称運動は、単純な行為であるが、習慣づけることで被災「0」につながると説明をまとめられました。

[工場内視察] 参加者を2班に分けて、工場内を視察しました。



今研修終了後、北川仁司総務副委員長から、現場で行われている労働安全衛生の取り組み、また、現場で起こりうる事故の疑似体験と、参加会員企業にとって、労働安全の重要性と再認識させていただく機会を与えていただき、大変素晴らしい研修会となりました感想と本日の研修会で得られましたことを参考に、明日からの企業における労働安全衛生に活かしていただき、無事故で事業を遂行していただきますようお願い申し上げます。業務ご多忙の中、私ども会員に、このような貴重な機会を提供していただきました工場の佐々木工場長様をはじめ、ご担当していただいた職員の皆様にお礼を申し上げます。研修会を終了しました。



北川総務副委員長